

●発行: 社団法人 三重県観光連盟 〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津2F

TEL: 059-224-5904 FAX: 059-224-5905 URL: <http://www.kankomie.or.jp/> e-mail: media@kankomie.or.jp

- CONTENTS -

●プレスリリース新着情報 ●29 市町・三重のご当地探訪 ●マンスリーレビュー・観光三重

■□■メディア専用HP新着情報■□■

「イベント満載・ナガシマリゾート（桑名市）」

花を愛する、食を楽しむ、湯けむりに遊ぶ。ナガシマスパーランド・なばなの里・ホテル花水木などを擁するナガシマリゾートでは、春・夏のイベントが今年も満載です。

【なばなの里：日本一の春まつり】春色いちめん花の里、百花繚乱の119日

○チューリップまつり 開催中～4月下旬

1万3千坪の敷地いっぱいに、180万球のチューリップが咲き誇ります。

○花の絨毯 5月上旬～

パンジーとダイアンサスが埋め尽くします

○バラまつり 5月7日（土）～6月下旬

ベゴニアガーデン内のバラ園で、800種4千本のバラが見頃を迎えます

○あじさい・花しょうぶまつり 5月下旬～7月10日（日）

あじさい50種7万株、花しょうぶ50種8千株が競演します

※天候等により開花状況が異なる場合があります

【ナガシマスパーランド：遊びの王国】

○ポケモンサーチャーBWトレーニングセンター 4月29日（祝）～5月8日（日）

日本初公開。5つの訓練に挑戦するゲーム（ブラックバージョン）

○スパキッズ 4月29日（祝）～5月8日（日）

屋内子どもプールをGW限定でオープン。ジャンボ海水プールは7月2日（土）～

【ホテル花水木：限定プラン・特典あり】

○極 ～7月15日（金）の平日 1日限定3組。49,350円／人（1室2名利用時）

【お問い合わせ先】ナガシマリゾート 電話 0594-45-1111（代）

<http://www.nagashima-onsen.co.jp/>

「F1 日本グランプリ観戦チケットの発売」（鈴鹿市）

今年も10月7日（金）～9日（日）に鈴鹿で開催される2011 FIA F1世界選手権シリーズ第16戦 日本グランプリ。東コースエリアチケットは3月27日（日）より、西コースを含む全てのエリアチケットは4月10日（日）より発売開始します。

新たな企画チケットして、東コースエリアの駐車券セット、グループシート、オーバー60シートが新設されたほか、レディースシートのエリア拡大、撮影専用カメラマンエリアチケットの進化、アウトレットシートのエリア拡大など、進化・リニューアル。

鈴鹿サーキットインターネット、コンビニエンスストア・プレイガイド（ローソン、ローソンチケット）、電話による通信販売（ローソンチケット）で購入いただけます。

【お問い合わせ先】鈴鹿サーキット 電話 059-378-1111

<http://www.suzukacircuit.jp/>

— 四日市市 — ★こにゅうどうくん・四日市とんてき・四日市萬古まつり☆

このコーナーは、三重県内29市町の「ご当地キャラ」や「ご当地グルメ」など、「ご当地もの」にスポットをあてて、観光情報とともに、“わがまち”をご紹介します。第2回目は、四日市市です。

今回、キャラクターとしては、「こにゅうどうくん」、「ポッターくん」、「テキブー」を、グルメとしては、「四日市とんてき」を、そして、イベントとしては、「四日市萬古まつり」をご紹介します。

<個性派キャラクター>

【こにゅうどうくん】 1997年、四日市市制百周年を記念して誕生したマスコットキャラクター。この地方の民話に登場する、縞模様の着物を着たろくろ首のおばけ「大入道」をモチーフにしています。

【ポッターくん】 2001年10月7日の土鍋の日に誕生した、伝統工芸品の四日市萬古焼のPRマスコットキャラクター。陶器職人、陶工などを意味する英語のpotterから命名。約80%の国内シェアを誇る土鍋をモチーフにしています。

【テキブー】 2008年に誕生した、ご当地グルメ「四日市とんてき」の四日市とんてき協会のマスコットキャラクター。伝統工芸品「四日市萬古焼の蚊遣り豚」をモチーフにしており、萬古焼の「ミニテキブー」も商品化されています。

<パンチの効いたご当地グルメ・四日市とんてき>

「四日市とんてき」は、分厚い豚肉を、にんにくと一緒に濃い目のたれでソテーしたもので、単なる豚のステーキとは違う、パンチの効いたご当地グルメ。キャベツの千切りがたっぷり添えられており、調理法や味付けは、お店によって千差万別です。

四日市とんてき協会公認ソースがコーミソースから発売されたのを皮切りに、期間限定でのコンビ二弁当や、マックスバリュとミセスマート（スーパー）では「四日市とんてき」のギフトセットが、ニチレイフーズでは冷凍食品「四日市とんてきくん」などぞくぞくと公認商品が発売されています。

<四日市萬古まつり>

四日市萬古焼は、約280年前に沼波弄山が、自分の作品が永久に伝えるように願いを込めて「萬古不易」の印を押したことから始まった焼き物で、国指定の伝統工芸品です。

当日は、萬古焼の急須、花器や土鍋などの露店がずらりと並ぶほか、食器の絵付け体験などもあって、終日家族で楽しめます。

・日時：5月14日（土）、15日（日）

・場所：四日市市陶栄町 萬古神社周辺

お問い合わせ先：四日市市商業観光課 電話 059-354-8175

四日市観光協会 電話 059-357-0381

<http://kanko-yokkaichi.com/>

<海女の生活風景を再現した休み処 古民家 海女の家 五左屋オープン>

古くから、海女さんたちが、「女性の願いなら必ず一つは叶えてくれる女神さま」と信仰してきた、鳥羽市相差の「石神さん」。パワースポットブームの追い風にも乗って、毎年参拝者が増加しています。

この石神さん・神明神社への参道に、3月17日、築80年の二階建ての古民家を改修した「海女の家 五左屋」がオープンしました。鳥羽商工会議所が整備したもので、休憩所のほか、海女の古道具や資料、銅版画家の作品パネルなどの展示、オリジナルお香やしおりなどの販売をしています。これから、ますます石神さんへの参拝が、楽しく快適になりますね。

・住所：鳥羽市鳥羽相差町1406（神明神社への参道）

・開館時間：9:00～17:00 年末年始のみ休館 入場無料

お問い合わせ先：鳥羽商工会議所 電話 0599-25-2751

<大内山動物園に新しい仲間が続々登場>

大紀町にある大内山動物園は、動物と気軽に触れあえる、全国でも珍しい個人経営の動物園です。一昨年にリニューアル、昨年全面オープンし、ライオン、チンパンジー、ポニーなど、約60種・500匹以上の動物を飼育しています。

3月、双子のベンガルトラ「アラシ」と「ソラ」が仲間入りし、人気を集めています。同園のイメージキャラクターがトラなので、看板動物として大いに期待されています。また、大型の鳥・エミュー、幸せを呼ぶとも言われる、大変珍しい白いクジャクなど、新しい仲間が続々登場しています。

お問い合わせ先：大内山動物園 電話：0598-72-2447

<http://www.oouchiyama-zoo.com/>

<高校生レストラン「まごの店」の町・多気町の観光スポット>

三重県立相可高校の食物調理科・調理クラブといえば、全国で唯一高校生が運営するレストラン「まごの店」や、数々の料理コンテストで入賞することで有名ですね。

高校生レストランのTV放送に伴い、多気町がさらに活気づきます。「まごの店」の他、お買物や各種体験ができる「五桂池ふるさと村」、歴史ある「丹生大師」、スローフードのお店「せいわの里 まめや」、薬草学の先駆者の生誕地にちなんだ「中山薬草薬樹公園」「元丈の館」など、多気町には見どころがいっぱいです。これからHP等でもご紹介します！

●三重県観光連盟メディア専用ホームページを、どうぞご利用ください♪

⇒<http://www.kankomie.or.jp/media/> 【ID:omotenashi パスワード:kankomie2011】

※2月3日からパスワードが[kankomie2011]に変更しておりますので、ご注意ください。

※このページはメディア様専用となっておりますので、一般の方へのURLの公開はご遠慮くださいますようお願いいたします。

社団法人 三重県観光連盟 〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津2F

電話 059-224-5904 FAX 059-224-5905 URL <http://www.kankomie.or.jp/> e-mail media@kankomie.or.jp

※通常、メール又はFAXにて配信しておりますが、今号については配信せず、メディア専用ホームページへの掲載のみとさせていただきますので、ご了承ください（次号は通常通り配信する予定です）。